

テーマ別グループ紹介



浜田祐子さん（発表者）

「教育・子育て」

- ・浜田祐子 ・福原仁一
- ・高橋宏典 ・佐々木英恵
- ・田中真有美

「地域資源・ブランド化」

- ・平井佑磨 ・北向直子
- ・相馬一斗 ・福島妙子
- ・佐藤啓二 ・澤上昌子



平井佑磨さん（発表者）

「住民自治・人材育成」

- ・菊池有紀 ・藤ヶ森和子
- ・小向 尊 ・佐々木秀智
- ・田中繁幸



菊池有紀さん（発表者）



「おいらせの学び MIRAI フォーラム」での MIRAI カフェメンバーによる発表の様子

8月	ファシリテーター養成セミナー開催	※2回目
9月	MIRAIカフェ開催	※2回目
10月	ファシリテーター養成セミナー開催	※3回目
11月	MIRAIカフェ開催	※3回目
12月	ファシリテーター養成セミナー開催	※4回目
1月	MIRAIカフェ開催	※4回目

アイデアの具体化&発表！

10月10日（土）、町民交流センター小ホールを会場に「おいらせの学び MIRAI カフェ」第5回が開催されました。前回、3つのテーマとのグループに分かれて提案したアイデアを、より具体的な事業提案にするために掘り下げ作業を行いました。そして、10月24日（土）に同会場で開催された「おいらせの学び MIRAI フォーラム」の場で、事業提案の発表も行いました。

10月10日（土）、町民交流センター小ホールを会場に「おいらせの学び MIRAI カフェ」第5回が開催され、13名の参加者が集まりました。

前回の第4回では、これまでのワークショップ、先進事例研究を踏まえて、3つのテーマ①子育て・教育、②地域資源の活用・ブランド化、③住民自治と人材育成）に分かれてアイデア出しをしました。今回は、そのアイデアを具体化させるために次のような掘り下げ作業をしました。

- ①前回のアイデアの見直し（新アイデアが出てOK）→アイデアを1つに絞る。
 - ②実践に向けた具体的な動きのイメージ（工程表）の作成
 - ③実践に向けた具体的な動きのイメージ（5W1H）の作成
 - ④発表
- 時間一杯を使って練り上げられた事業提案は、どのテーマもとても具体的なものでした。しかし、今回はこれで終わりではありません。この練り上げた事業提案を

大勢の人の前で発表します。

「おいらせの学び」

MIRAI フォーラム

10月24日（土）、町民交流センター小ホールを会場に「おいらせの学び MIRAI フォーラム」が開催されました。町民と行政が一緒に町の将来を考えるこのフォーラムは、おいらせ町生涯学習フェスティバル1日目の学習部門として併催され、約50人の来場者が集まりました。MIRAI カフェと同様に佐藤淳コーディネーターの進行で、弘前学院大学 生島美和講師から助言をいただきました。フォーラムの前半では県内で活動している実践者①十和田ミロ子子どもセンター・ハピタの 中沢洋子代表理事 ②弘前大学 〇〇推進室 野口拓郎助教 ③青森空港管理事務所 神直文総務課長の活動紹介があり、後半は MIRAI カフェメンバーが事業提案を発表し、コーディネーター、助言者、実践活動紹介者から貴重なアドバイスや激励などをいただきました。

テーマ『教育・子育て』

発表者 ▼ 浜田祐子

事業名 ▼ 「MIRAI カフェ」

事業概要 ▼ 高校生&じじばばのカフェで各世代の人・団体等をまきこむ。軽トラ市や公民館で百石高校生、小中学生、じじばばのカフェ（レストラン）を開く。会場ではカフェだけではなく、昔遊びをしたり、じじばばが子どもと遊んだりし、様々な交流も図る。

アドバイス ▼ 拠点がどこになるのかなど、やっていくのが大変になると思うのできちんと筋道をたててやっていく必要がある▼実際にこれをしていくのは誰かというところ▼世代間交流、そのあと高校生活用、そしてカフェというように、目的がぶれていってしまうと感じてしまう。小さなところから拡大していくような時間的スケールが必要で、▼協力者対象が、町民みんなとなっているが、最初は組織より人に。百石高校〇〇先生など、実践者個人にアプローチすることで具体的に動き出せるのでは。

テーマ『地域資源の活用・ブランド化』

発表者 ▼ 平井佑磨

事業名 ▼ 「おいらせ町つながりツアー」

事業概要 ▼ ツアーする先で教えてくれる人（地元の人）がいて、紹介する。最初は町の中に何があるか知る。町特産品を使って行政、町内会など地域団体の連携協力で



おいらせの学び MIRAI カフェ